

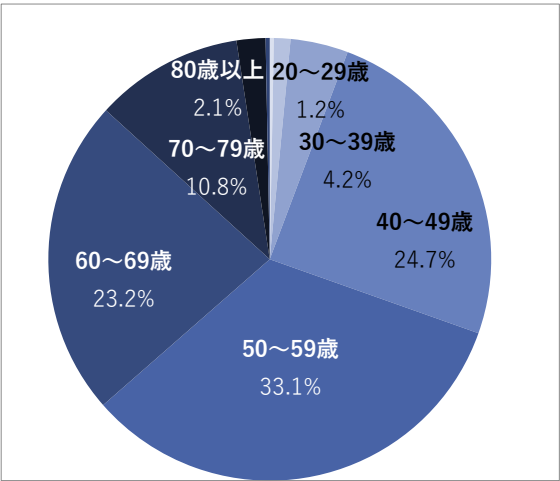
体感治安に関するアンケート集計結果

令和 7 年 5 月実施 データ件数332件

問 1 年齢を教えてください。

|        | 集計  | 割合    |
|--------|-----|-------|
| 20歳未満  | 1   | 0.3%  |
| 20～29歳 | 4   | 1.2%  |
| 30～39歳 | 14  | 4.2%  |
| 40～49歳 | 82  | 24.7% |
| 50～59歳 | 110 | 33.1% |
| 60～69歳 | 77  | 23.2% |
| 70～79歳 | 36  | 10.8% |
| 80歳以上  | 7   | 2.1%  |
| 答えたくない | 1   | 0.3%  |
| 総計     | 332 |       |

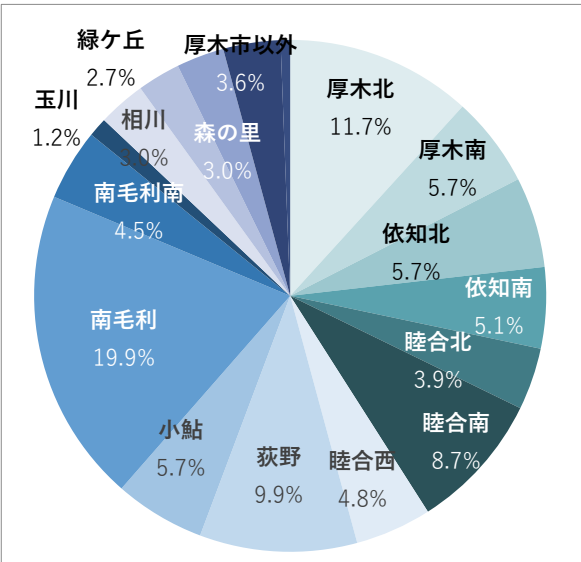
回答者は、50代が33.1%と最も多く、次いで40代、60代が続くことから、年齢構成が中高年層に偏っています。



問 2 お住まいの地区はどちらですか。

|        | 集計  | 割合    |
|--------|-----|-------|
| 厚木北    | 39  | 11.7% |
| 厚木南    | 19  | 5.7%  |
| 依知北    | 19  | 5.7%  |
| 依知南    | 17  | 5.1%  |
| 睦合北    | 13  | 3.9%  |
| 睦合南    | 29  | 8.7%  |
| 睦合西    | 16  | 4.8%  |
| 荻野     | 33  | 9.9%  |
| 小鮎     | 19  | 5.7%  |
| 南毛利    | 66  | 19.9% |
| 南毛利南   | 15  | 4.5%  |
| 玉川     | 4   | 1.2%  |
| 相川     | 10  | 3.0%  |
| 緑ヶ丘    | 9   | 2.7%  |
| 森の里    | 10  | 3.0%  |
| 厚木市以外  | 12  | 3.6%  |
| 答えたくない | 2   | 0.6%  |
| 総計     | 332 |       |

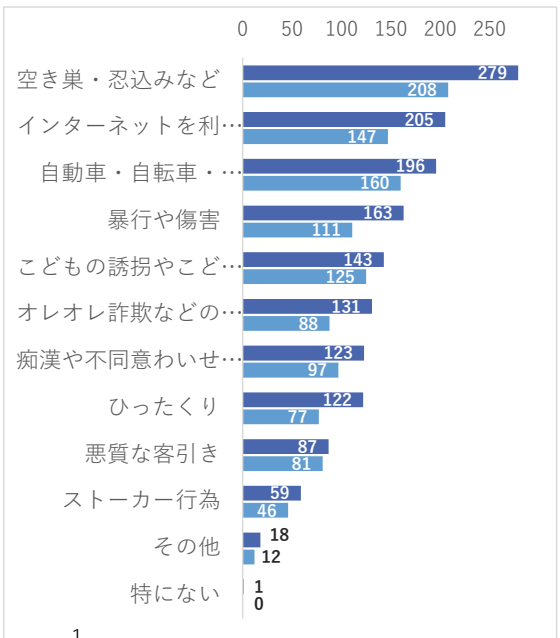
回答者は、南毛利地区にお住まいの方が19.9%と最も多く、次いで厚木北地区にお住まいの方が11.7%となりました。



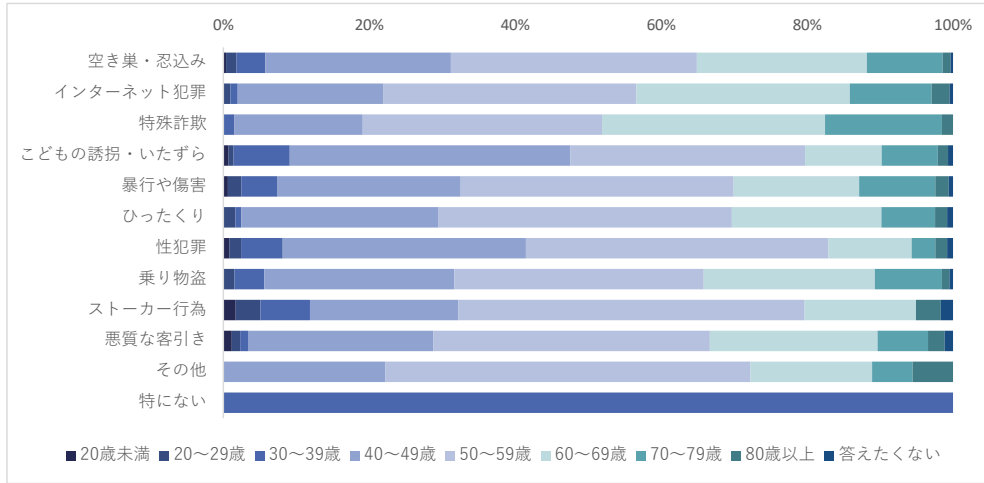
問 3 どのような犯罪に不安を感じますか。（複数回答可）

|                  | 令和 7 年 | 令和 5 年 |
|------------------|--------|--------|
| 空き巣・忍込みなど        | 279    | 208    |
| インターネットを利用した犯罪   | 205    | 147    |
| 自動車・自転車・オートバイの盗難 | 196    | 160    |
| 暴行や傷害            | 163    | 111    |
| こどもの誘拐やこどもへのいたずら | 143    | 125    |
| オレオレ詐欺などの特殊詐欺    | 131    | 88     |
| 痴漢や不同意わいせつなどの性犯罪 | 123    | 97     |
| ひったくり            | 122    | 77     |
| 悪質な客引き           | 87     | 81     |
| ストーカー行為          | 59     | 46     |
| その他              | 18     | 12     |
| 特にない             | 1      | 0      |

空き巣・忍込み（279件）とインターネット犯罪（205件）への不安が顕著です。特にひったくり、暴行や傷害、特殊詐欺への不安が相対的に増加傾向にあります。



## 年齢別にみた不安を感じる犯罪

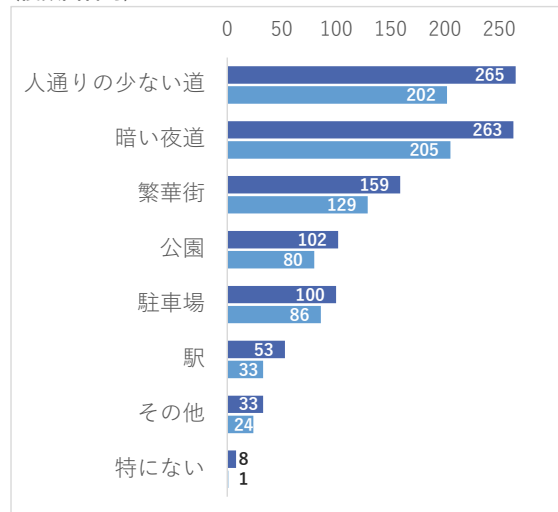


「特殊詐欺」は、他の犯罪と比較して高齢層（70歳以上）が高い割合で不安を感じていることが分かります。これは、高齢者が特殊詐欺の潜在的なターゲットになりやすいという社会的な認知が、体感不安感に強く影響している可能性を示唆しています。

「ストーカー行為」においては、若年層（39歳以下）が項目の中で最も高い割合で不安を感じています。これは、若年層がストーカー行為の被害者になりやすいという認識が、この層の不安感を高めていると考えられます。

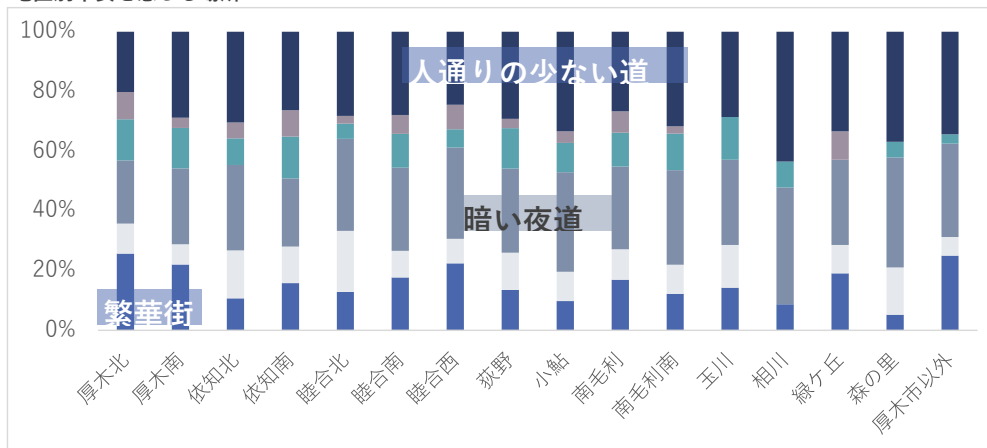
## 問4 どのような場所で不安を感じますか。（複数回答可）

|          | 令和7年 | 令和5年 |
|----------|------|------|
| 人通りの少ない道 | 265  | 202  |
| 暗い夜道     | 263  | 205  |
| 繁華街      | 159  | 129  |
| 公園       | 102  | 80   |
| 駐車場      | 100  | 86   |
| 駅        | 53   | 33   |
| その他      | 33   | 24   |
| 特にない     | 8    | 1    |



「人通りの少ない道」（265件）と「暗い夜道」（263件）に対する不安感が顕著に高く、主に夜間・人目の少ない場所での不安が集中しています。また、駅（53件）も不安を感じる場所として割合を伸ばしています。

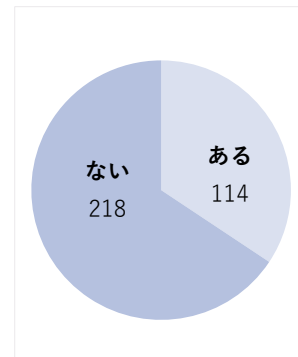
## 地区別不安を感じる場所



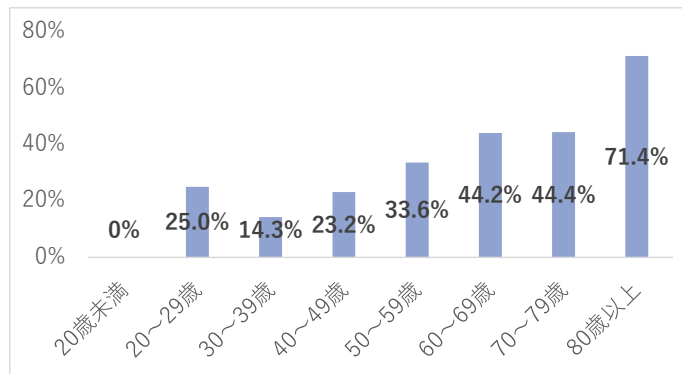
市内全域において「暗い夜道」と「人通りの少ない道」に対する不安が高く、厚木北・南、睦合西では「繁華街」に対する不安も顕著です。

問5 オレオレ詐欺などの特殊詐欺と思われる電話を受けたことはありますか。

|    | 集計  | 割合    |
|----|-----|-------|
| ある | 114 | 34.3% |
| ない | 218 | 65.7% |



年齢別特殊詐欺の電話受電経験者



年齢が上がるにつれて特殊詐欺と思われる電話を受けた経験のある人の割合が増加し、特に80歳以上では71.4%と顕著に高いことが分かります。

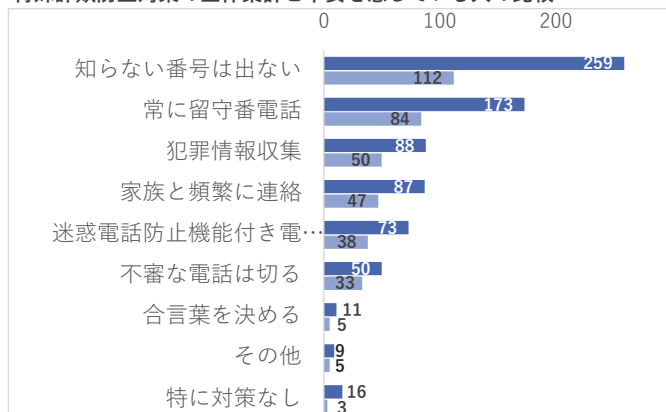
問6 特殊詐欺などの未然防止のため、どのような対策をしていますか。（複数回答可）

|                                 | 全体  | 詐欺が不安な人 |
|---------------------------------|-----|---------|
| 知らない電話番号は出ないようにしている             | 259 | 112     |
| 在宅時でも常に留守番電話にしている               | 173 | 84      |
| 犯罪情報を収集している                     | 88  | 50      |
| 家族と頻繁に連絡を取り合っている                | 87  | 47      |
| 迷惑電話防止機能付き電話機を使っている             | 73  | 38      |
| 不審な電話は、いったん電話を切り、家族や知人などに相談している | 50  | 33      |
| 家族の中で合言葉を決めている                  | 11  | 5       |
| その他                             | 9   | 5       |
| 特に対策はしていない                      | 16  | 3       |

「知らない番号は出ない」や「常に留守番電話」など、電話による初期接触を避ける対策が広く行われています。

また、特殊詐欺に不安を感じている人は、「犯罪情報収集」が50件（全体の57%）、「家族と頻繁に連絡」が47件（全体の54%）と、いずれも過半数を占めています。これは、不安を抱く人はこれらの対策を高い割合で実施し、不安が行動に強く結びついていることを示しています。

特殊詐欺防止対策の全体集計と不安を感じている人の比較

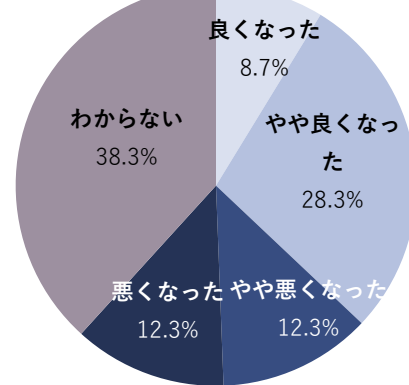


問7 本厚木駅周辺の治安は、良くなったと感じますか。

|         | 令和7年 | 割合    | 令和5年 | 割合    |
|---------|------|-------|------|-------|
| 良くなった   | 29   | 8.7%  | 58   | 22.7% |
| やや良くなった | 94   | 28.3% |      |       |
| やや悪くなった | 41   | 12.3% | 56   | 21.9% |
| 悪くなった   | 41   | 12.3% |      |       |
| わからない   | 127  | 38.3% | 142  | 55.5% |

本厚木駅周辺の治安は「良くなった」「やや良くなった」が計37.0%で肯定評価、一方「やや悪くなった」「悪くなった」は計24.6%が否定評価です。前回調査と比較し、肯定的・否定的認識層ともに増加傾向が見られ、治安評価の二極化がうかがえます。

令和7年結果

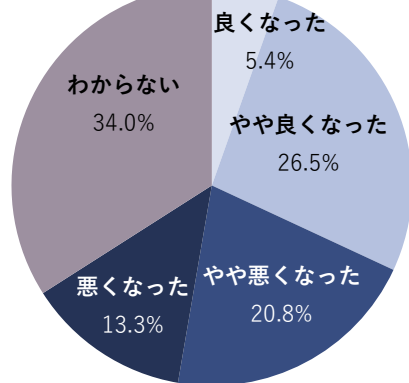


問8 厚木市内全体の治安は、良くなったと感じますか。

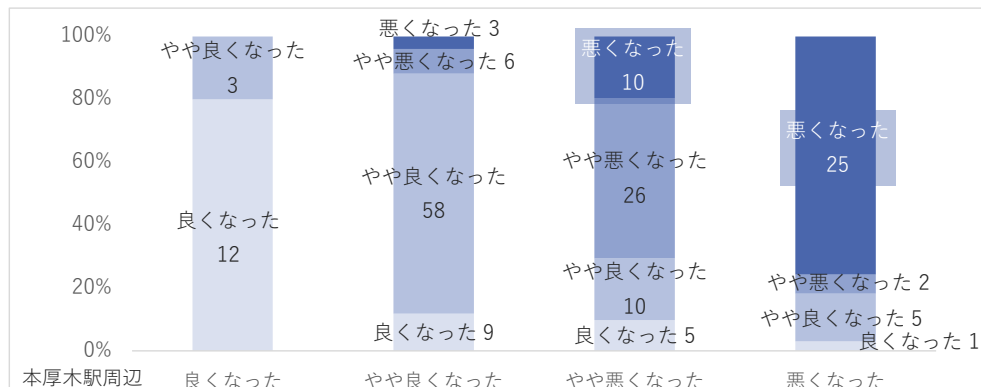
|         | 令和7年 | 割合    | 令和5年 | 割合    |
|---------|------|-------|------|-------|
| 良くなった   | 18   | 5.4%  | 13   | 5.1%  |
| やや良くなった | 88   | 26.5% | 61   | 23.8% |
| やや悪くなった | 69   | 20.8% | 126  | 49.2% |
| 悪くなった   | 44   | 13.3% | 39   | 15.2% |
| わからない   | 113  | 34.0% | 17   | 6.6%  |

「良くなった」と「やや良くなった」の合計が31.9%となり、治安改善を実感する市民がいる一方、「やや悪くなった」「悪くなった」の合計は34.1%で、悪化を感じる市民も同程度存在しており、回答者の間で認識が分かれている状況です。

令和7年結果



本厚木駅周辺の治安認識別に見た厚木市内全体の治安認識の分布



駅周辺の治安が「良くなった」と感じる人のうち12人（約41%）は市内全体も「良くなった」と認識しています。一方、「悪くなった」と感じる人のうち25人（約61%）は市内全体も「悪くなった」と回答しています。このように、駅周辺の体感治安は、市全体の広範な治安認識に連動していることが分かります。

問9 問7、問8で選択した理由について教えてください。

- ・駅周辺は風俗営業の客引きではなく、居酒屋やカラオケの客引きの行動が酷い。
  - ・空き巣狙いや盗難、不審者の情報が毎日のように届くので不安が大きい。住宅街でも安心出来ないと感じる。
  - ・夜中に人がいるのに空き巣が何件も入ってる。夜中に開いてるコンビニが無いのでひとけが全くないため。
  - ・通学路の環境整備（剪定など）や覆面パトによる定期的な取り締まりが、事件・事故の抑止効果につながっていると感じる。
  - ・以前に比べ客引きが減り駅前がスッキリした。
- などの回答をいただきました。